

(様式1)

令和3年9月17日

文部科学大臣 殿

広島県廿日市市長 松本 太郎

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

廿日市市公立学校等施設整備計画（平成30年2月19日 廿第211422号）

2. 計画期間

平成29年度～平成31年度（3年間）

（担当）

廿日市市教育委員会教育総務課

住所：広島県廿日市市下平良一丁目11番1号

電話：0829-30-9201

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成30年7月27日 施策別点検評価会議開催 平成29年度事業の評価結果を決定
令和元年7月29日 施策別点検評価会議開催 平成30年度事業の評価結果を決定
令和2年7月28日 施策別点検評価会議開催 令和元年度(平成31年度)事業の評価結果を決定

(2) 評価の方法

毎年開催される施策別点検評価会議において、前年度実施した事業について施策評価シートを作成し、外部有識者2名(大学教授1名、元校長経験者1名)の知見を活用し、客観的かつ効果的な評価となるよう実施する。

◎施策評価シートの作成と評価の流れ

- (1) 廿日市市教育振興基本計画に基づき、現状と課題、事業の目的を設定する。
- (2) 目的の達成に向けて施策の展開と事業の取組内容を記載する。
- (3) 事業の成果と課題を検証し、施策の自己評価行う。
- (4) 施策を進めていくに当たっての今後の課題と取組方針について記載する。
- (5) 外部有識者からの評価と意見を聴取し、評価結果を決定する。

4. 総合的な所見

事業の目標は達成されている。
引き続き、取り組みを推進して欲しい。
阿品台中学校屋内運動場の大規模改造工事や宮内小学校のトイレ改修は、予定どおり平成29年度内に完了した。
阿品台中学校の大規模改修工事については、財源の変更が生じたが、工期がほとんどずれていない。また、普通教室等への空調設置にも早期に取り組んでおり、高く評価できる。子供の学習環境はととも良くなっている。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

阿品台中学校において、屋内運動場の大規模改造工事(老朽)等を行い老朽化対策を図った。また、特別教室棟、管理特別教室棟の大規模改造(老朽)事業については起債事業[大規模改造(単独)]に財源変更して実施し、最終的には計画年度内に全て完了させた。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

宮島中学校屋内運動場の不適格改築に伴う旧屋内運動場の解体(IV期)工事は外壁材含有アスベストを適切に除去する必要等から2箇年の工事期間(IV期・V期)で完了した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

宮内小学校、大野東小学校、津田小学校、友和小学校、大野東中学校のトイレ全体改造は完了し衛生環境の向上が図れた。

阿品台西小学校、野坂中学校、四季が丘中学校、大野東中学校の図書室において空調設備を設置し、学校環境の快適化を図った。大野東小学校において、障害児等対策のためのエレベーター設置が完了した。

宮島中学校(グランド整備)は基本検討を行ったがさらに内容検討を要するため延期した。なお、四季が丘中学校のエレベーター整備は、構造上の検討を要するため延期した。

全小中学校において普通教室等空調整備をDBO事業により実施し、快適な学習環境を実現した。

大野東小学校において教室不足解消のために特別教室等への改修を、起債事業[大規模改造(単独)]に財源変更して実施した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

大野地区の学校を対象とした大野学校給食センターの新設が完了し、安全で安定した給食の提供を実現した。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

宮島中学校屋内運動場の不適格改築に伴う旧屋内運動場の解体(IV期・V期)工事は計画期間内に完了した。

